

ほっけんだより4月号

2020.04 立花中学校保健室



登校前に健康チェック！

春休みの間、おうちで我慢して過ごしてくれた人、本当にありがとう。不要不急の外出をしないことは、たくさんの人の命を救うことに繋がるからね。

週2回の登校日もみんなが安全に過ごせるように、保健室から4つのお願いがあります。

1 朝、家で熱を測り、健康観察カードに書きましょう。

37.5℃以上熱がある場合は絶対に学校をお休みしてください。

「37.2℃か、いつもより熱が高いかも…」 「のどが痛いかも…」 など、心配なことがあれば、迷わず学校をお休みしてください。

(登校日を休んでも、欠席はつきません。成績にも関係ありません。)



2 校門で健康観察カード、マスクをチェックします。

朝、家で記入した健康観察カードを学年の先生がチェックします。健康観察カードを忘れた場合や、記入漏れがあった場合は学校に入れません。健康観察カードをなくしてしまったら、他の紙に「①体温②風邪症状がないか③お家の人のサイン」を書いてきましょう。

マスクは何色でも構いません。ハンカチでつくる布マスクでもOKです。マスクがない人は大きなタオルで口をおさえましょう。飛沫感染を防ぐためにも、人と会話するときはマスクをしましょう。

3 ハンカチを持参し、手洗いうがい、アルコール消毒を！

登校後、トイレの後などしっかり手洗いうがい、アルコール消毒をしましょう。(アレルギーや肌が弱いなどの理由でアルコール消毒出来ない場合は、手洗いを念入りにしましょう)

4 1日中、換気します。

まだまだ肌寒い日もありますが、登校日は常に換気を行います。セーターの着用、カイロの使用も特別認めているため、防寒対策をしてきてください。

登校日はわいわい大騒ぎはできないけれど、友達顔をみて「ほっ」と出来る時間です。生活習慣を取り戻すためにも、マスクの下はニコっといい顔で学校にきてくださいね。

